Creative Enzymes®

ヌクレオシド二リン酸キナーゼ（粗酵素）

Cat. No. NATE-1829

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ヌクレオシド二リン酸キナーゼ（NDPK、またはNDPキナーゼ、（ポリ）ヌクレオチドキナーゼおよびヌクレオシド二リン酸キナーゼ）は、異なるヌクレオシド二リン酸（NDP）と三リン酸（NTP）間で末端リン酸の交換を可逆的に触媒し、ヌクレオチド三リン酸を生成する酵素です。多くのNDPは受容体として機能し、NTPはリン酸基の供与体です。ピングポンメカニズムによる一般的な反□は次のとおりです：XDP + YTP ←→ XTP + YDP（XとYはそれぞれ異なる窒素塩基を表します）。NDPKの活性は、例えばクエン酸（クレブス）回路で生成されるグアノシン三リン酸（GTP）がアデノシン三リン酸（ATP）に□換されるときのように、異なるヌクレオシド三リン酸の濃度間の平衡を維持します。他の活性には、細胞□殖、分化および発生、シグナル伝達、Gタンパク質共役受容体、エンドサイトーシス、および遺伝子発現が含まれます。この製品は、示された酵素活性を持ち、改□されたE. coliから簡単に精製されました。
用途	医学
別名	ヌクレオシド5'-二リン酸キナーゼ; ヌクレオシド二リン酸 (UDP) キナーゼ; ヌクレオシド二リン酸キナーゼ; ヌクレオチドリン酸キナーゼ; UDPキナーゼ; ウリジン二リン酸キナーゼ

製品情報

由来	大腸菌
外□	透明から半透明の黄色の溶液
EC番号	EC 2.7.4.6
CAS登□番号	9026-51-1
活性	未定
反□	ATP + ヌクレオシド二リン酸 = ADP + ヌクレオシド三リン酸
備考	この製品は新鮮に調製する必要があるため、注文を確認してから約2週間かかります。凍結と解凍のたびに部分的な不活性化が起こる可能性があります。したがって、必要に□じて分配し、-20 °C以下で保存する必要があります。保存期間の延長に伴い、酵素活性はある程度低下するため、製品はできるだけ早く使用するべきです。この製品は製造および保存プロセスで濁りや沈殿物が生じる可能性がありますが、溶解後に混合することができ、通常の使用には影響しません。この製品は科学研究用に限られ、臨床診断や治療には使用できず、食品や医□品には使用できず、一般住宅に保管することはできません。あなたの安全と健康のために、実験用スーツを着用し、使い捨て手袋を着用してください。

使用法とパッケージング

包装	100ml

保管・発送情報

保存方法	-20 °C以下で、少なくとも1ヶ月間。